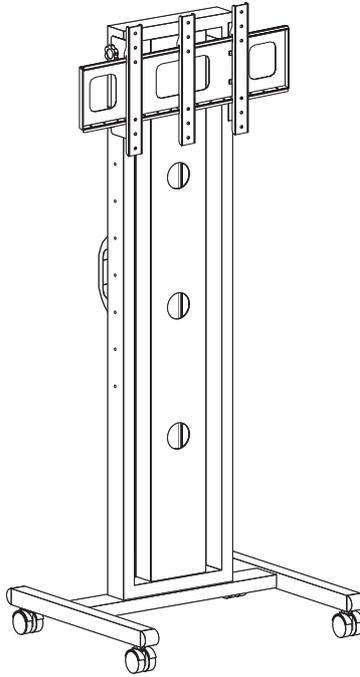


取扱説明書

キャスター付スタンド(横)

ST-CS10-HB



ST-CS10-HB



ディスプレイを本製品への取り付け、取り外しの際は、必ず安全が確保できる人数で作業を行ってください。小人数での作業はディスプレイや本製品の落下・転倒などによる破損・けがの原因となります。

目次

■安全上のご注意/修理についてのご相談	・・・・・・・・P1
■警告	・・・・・・・・P2
■製品紹介・各部名称・梱包部品	・・・・・・・・P3
■スタンドを組み立てる	・・・・・・・・P4
■ディスプレイにモニターブラケットを取り付ける	・・・・・・・・P4
■ブラケットレールにモニターブラケット取付金具を取り付ける	・・・・・・・・P5
■フロアスタンドにブラケットレールを取り付ける	・・・・・・・・P6
■ブラケットレールにストッパー金具を取り付ける	・・・・・・・・P7
■ブラケットレールにディスプレイを取り付ける	・・・・・・・・P8
■配線処理をする	・・・・・・・・P9

NEC

シャープNECディスプレイソリューションズ株式会社

安全上のご注意 **必ずお守りください**

お買い上げありがとうございました

ご使用前にこの取扱説明書とディスプレイの取扱説明書をよくお読みください。
特に「安全上のご注意」は必ずお読みください。
お読みになった後は、いつでも取り出せる場所に大切に保管してください。

設置工事及び取付に関しては販売店及び工事専門業者にご相談ください。

- ・ シャープNECディスプレイソリューションズ株式会社 インターネットホームページ
ディスプレイについての説明、新製品情報など
<http://www.sharp-nec-displays.com>

お使いになる人や他の人への危害、物的損害を未然に防止するため、必ずお守りいただきたいことを、次の表示で区分しています。

 **警告** この表示の欄は「死亡または重症を負うことが想定される危害の程度」です。

お守りいただきたい内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

	この絵表示は、絶対にしてはいけない「禁止」内容です。
	この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	この絵表示は、必ず実行していただきたい「指示」内容です。
	この絵表示は、気をつけていただきたい「注意」内容です。
	この絵表示は、指に気をつけていただきたい「注意」内容です。

●お問い合わせ

相談窓口

NECモニター・インフォメーションセンター

フリーコール：0120-975-380
受付時間：月～金曜日 9:00～18:00
(祝日、その他特定日を除く)
携帯電話・PHSからでもご利用いただけます。

修理相談窓口

NECビジネスPC修理受付センター

フリーコール：0120-00-8283
携帯電話、PHS、もしくはIP電話など、フリーコールをご利用いただけないお客様はこちらの番号へおかけください。
0570-064-211 (通話料お客様負担)
受付時間：月～金曜日 9:00～18:00
(祝日、その他特定日を除く)

警告



本製品は、NEC製ディスプレイを対象とした製品です。
それ以外のディスプレイを取り付けると、ディスプレイや本製品の
落下・転倒などによる破損・けがの原因となります。

※取付対象ディスプレイの最新情報は弊社ホームページにてご確認ください。
<https://jpn.nec.com/products/ds/display/option/sp-st/index.html#casterst>



ディスプレイを本製品に取り付け、取り外しの際は安全が確保できる人数で
作業を行ってください。
少人数での作業はディスプレイや本製品の落下・転倒による破損・けがの原因
となります。



すべて取付作業が終わるまで、ディスプレイ等の電源コードを電源コンセント
に挿入しないでください。また、電源コードを配線する際には、挟んだり、無理
に引っ張ったり折り曲げたりしないでください。コードが破損して火災・感電の
原因になります。



ディスプレイの設置後は、ネジを緩めたり、はずしたりしないでください。
ディスプレイや本製品の落下・転倒などによる破損・けがの原因となります。
メンテナンスのためにネジを緩めたり、はずす必要がある時は販売店や工事店に
ご相談ください。



本製品の改造・変更は行わないでください。
ディスプレイや本製品の落下・転倒などによる破損・けがの原因となります。



壊れた部品を使用しないでください。ディスプレイや本製品の落下・転倒などに
破損・けがの原因となります。
万一、部品が壊れた場合は販売店にご相談ください。



本製品を傾斜した面、不安定な面に設置しないでください。ディスプレイや
本製品の落下・転倒などによる破損・けがの原因となります。



ディスプレイの使用温度範囲を超える環境では使用しないでください。
また、酸・アルカリ・油・水周りなどの特殊環境で使用しないでください。



移動の際は段差のある場所、凸凹のある場所で本製品及び液晶/プラズマディ
스플레이に衝撃が加わらないよう注意してください。移動は必ず2km/h以下で行
ってください。



ネジ・ボルトをフック部に差し込む、またはフック部を金具に引っかける時は、確
実にフック部に入っていることを確認してください。
ディスプレイや本製品の落下・転倒などによる破損・けがの原因となります。

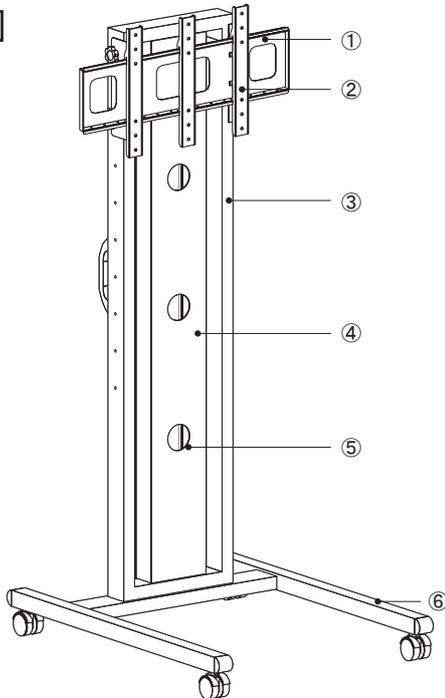


安全確保のため、ボルトやネジ類は所定の場所に確実に締め付けてください。

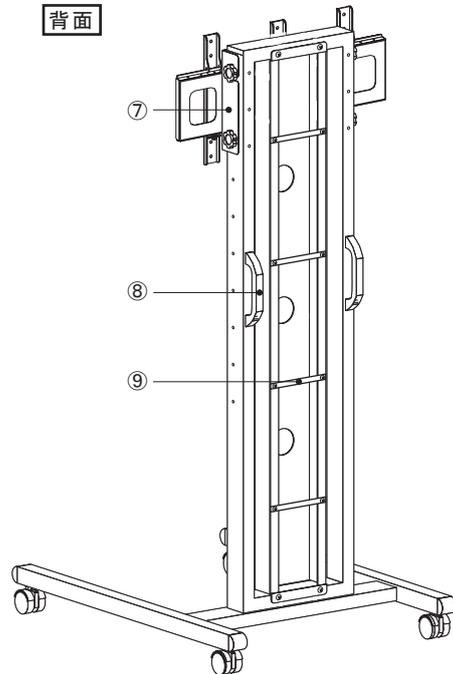
■ 製品紹介・各部名称

キャスター付スタンド(横)

前面



背面



型番	ST-CS10-HB
質量	36.0kg

No.	名称	No.	名称
①	ブラケットレール	⑥	レッグ(キャスター付き)
②	モニターブラケット	⑦	モニターブラケット取付金具
③	本体フレーム	⑧	取っ手
④	ケーブルダクト	⑨	ケーブル集線用金具
⑤	配線孔		

■ 梱包部品

ST-CS10-HB 梱包部品

<p>本体フレーム (ダクト・ケーブル集線用金具付)・・・1本</p>	<p>モニターブラケット取付金具・・・1組</p>	<p>つまみ(M8)・・・4個</p>	<p>モニターブラケット・・・3個</p>	<p>セムスネジ(M6×16)・・・4本</p>
	<p>レッグ(キャスター付き)・・・1個</p>	<p>六角レンチ(対辺6mm)・・・1本</p>	<p>六角レンチ(対辺6mm)・・・1本</p>	<p>セムスネジ(M6×22)・・・4本</p>
	<p>六角穴付ボルトセムス (M8×20)・・・8本</p>	<p>六角レンチ(対辺8mm)・・・1本</p>	<p>ブラケットレール・・・1個</p>	<p>フランジナット(M6)・・・2個</p>
	<p>六角穴付ボルトセムス (M10×70)・・・4本</p>	<p>取扱説明書・・・1部</p>	<p>セムスネジ(M6×14)・・・6本</p>	<p>六角アプセット(M6×15)・・・2本</p>
			<p>ストッパー金具・・・2個</p>	

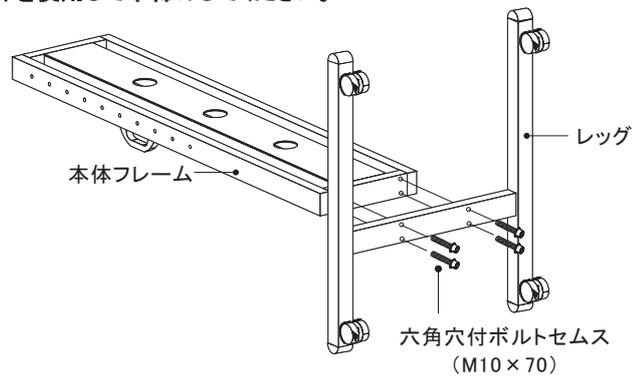
■ スタンドの組み立て方法

1. 本体フレームとレッグを、六角穴付ボルトセムス(M10×70)4本でしっかりと固定します。

※ボルトは全て仮止めにして組み立ててください。全てのボルトを取り付けた後、付属の六角レンチ(対辺8mm)を使用して本締めしてください。

使用する工具

六角レンチ
(対辺8mm)



ネジ/ボルトは確実に締め付けてください。
ディスプレイの落下による破損・けがの原因となります。

■ ディスプレイにモニターブラケットを取り付ける

1. ディスプレイにモニターブラケットを付属のネジ(M6)4本または六角穴つきボルト(M8)4本でしっかりと固定します。

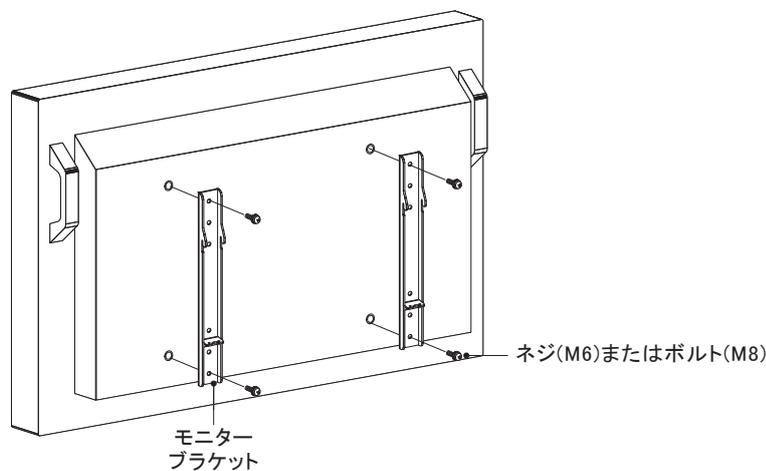
ネジは、ディスプレイの取扱説明書の「壁掛け用や天吊り用として使用する場合」の項を参照し、適切な長さのネジを用いてください。

使用する工具

プラスドライバー
ネジ(M6)の場合

使用する工具

六角レンチ
(対辺6mm)
ボルト(M8)の場合



ねじ・ボルトの種類	ディスプレイに挿入される量
M6×14	約9mm
M6×16	約11mm
M6×22	約17mm
M8×20	約14mm



モニターブラケット取付の際にディスプレイを寝かせる時は、凹凸のない平らな面に柔らかい布やシートを敷いて、できるだけ短時間で行ってください。
画面に異常を来す原因となります。



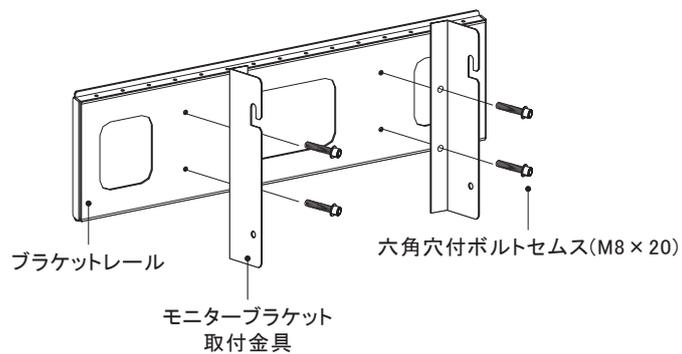
ネジは確実に締め付けてください。
ディスプレイの落下による破損・けがの原因となります。

■ブラケットレールにモニターブラケット取付金具を取り付ける

1. ブラケットレールにモニターブラケット取付金具を付属の六角穴付ボルトセムス(M8×20)4本でしっかりと固定します。

使用する工具

六角レンチ
(対辺6mm)



ネジ/ボルトは確実に締め付けてください。
ディスプレイの落下による破損・けがの原因となります。

■フロアスタンドにブラケットレールを取り付ける

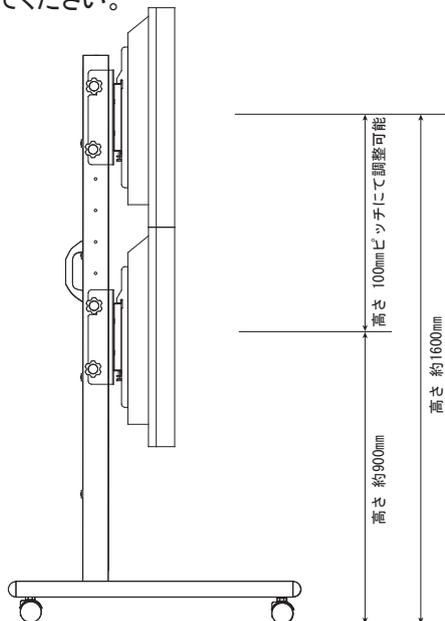


作業を始める前に...

ディスプレイの取り付け作業の前には必ずキャスターをロックし、スタンドを固定してから取り付けを行ってください。



ブラケットレールの取付位置でディスプレイの設置位置が決まります。
用途に合わせて、高さを調整してください。

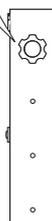


<ST-CS10-HB>

床からディスプレイの中心まで
約900~1600mm間
100mmピッチにて調整可能

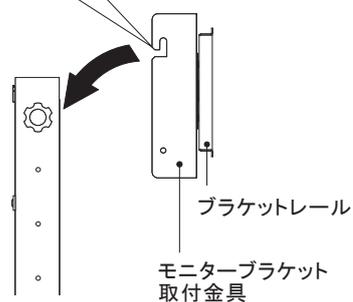
1. ディスプレイの取り付け位置を決め、本体フレーム側面の取り付け穴に、付属のつまみ半分程度差し込みます。

つまみを半分程度差し込む



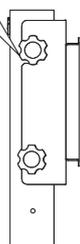
2. 本体フレームに差し込んだつまみにモニターブラケット取付金具のフック部を引っ掛けます。

フック部を引っ掛ける



3. モニターブラケット取付金具の下側に、つまみを仮止めします。左右4ヶ所のつまみを仮止め後、本締めしてください。

左右4ヶ所のつまみを締め付ける



確実につまみを締め付けてください。
ディスプレイの落下による破損、怪我の危険性があります。

■ブラケットレールにストッパー金具を取り付ける

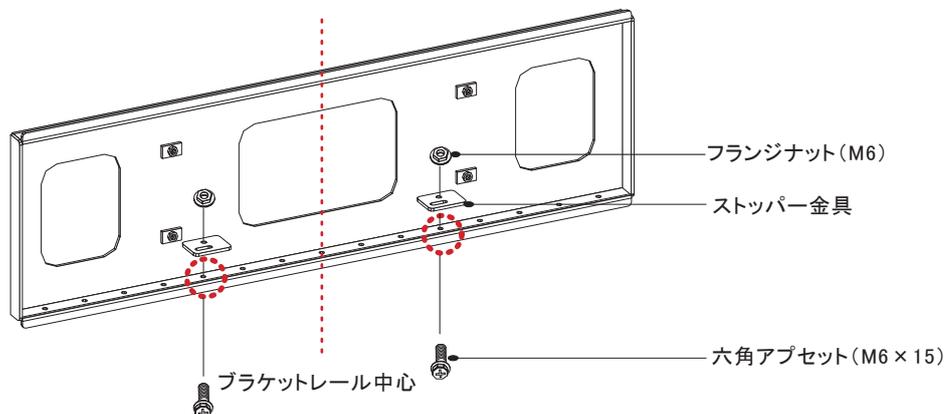
1. ブラケットレールにストッパー金具を付属の六角アプセット(M6×15)2本、フランジナット(M6)2個でしっかりと固定します。
ディスプレイ背面の取付穴ピッチにより、ストッパー金具を取り付ける位置が異なります。
取付穴ピッチの確認は、ディスプレイの取扱説明書の「壁掛け用や天吊り用として使用する場合」の項を参照するか、ディスプレイ本体の穴のピッチを測定してください。

使用する工具

プラスドライバー

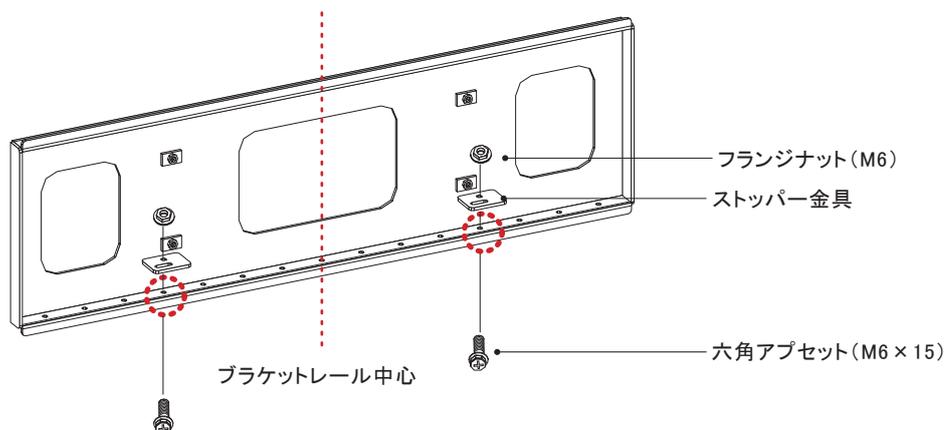
取付穴300mmピッチのディスプレイの場合

イラストの取付穴位置(ブラケットレール中心から左右それぞれ3個目の取付穴)にストッパー金具を2個取り付けます。



取付穴400mmピッチのディスプレイの場合

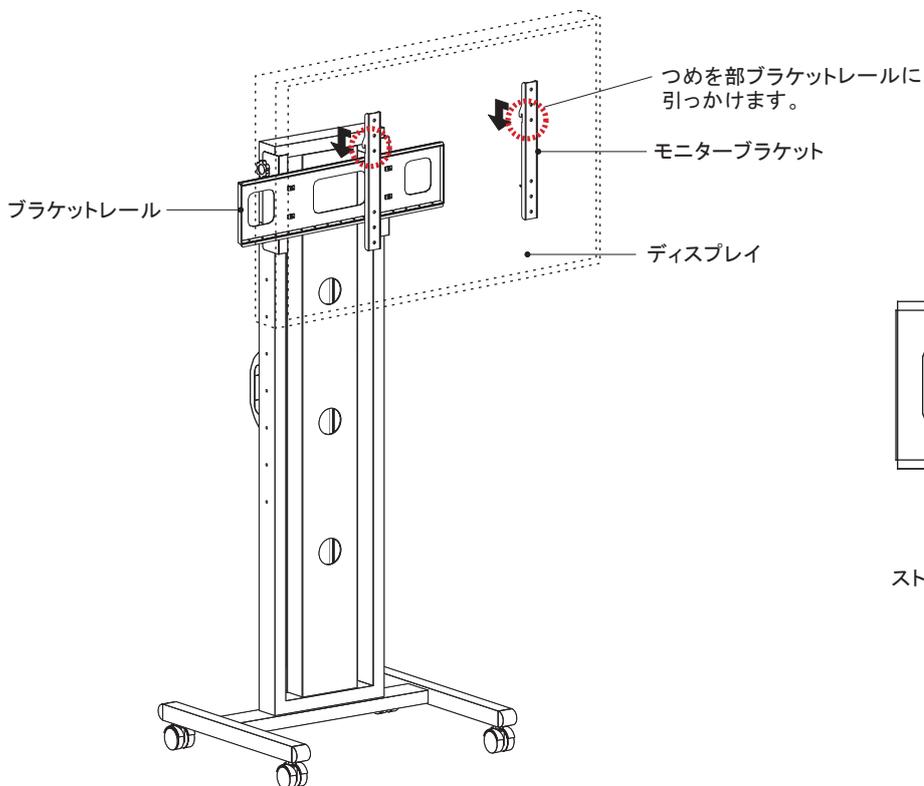
イラストの取付穴位置(ブラケットレール中心から左右それぞれ4個目の取付穴)にストッパー金具を2個取り付けます。



ネジ/ボルトは確実に締め付けてください。
ディスプレイの落下による破損・けがの原因となります。

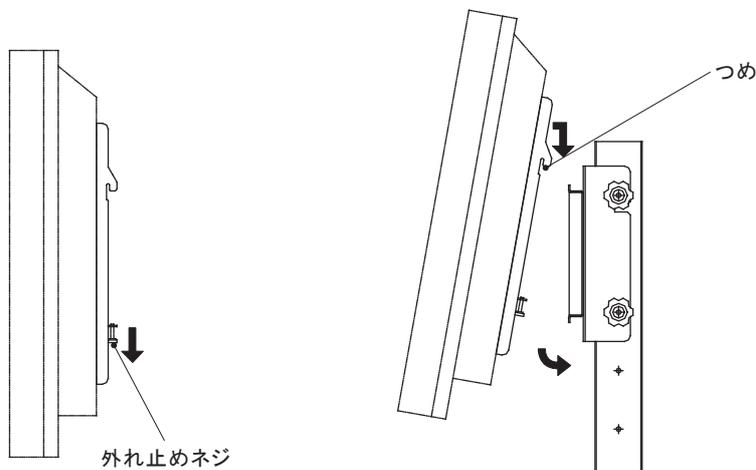
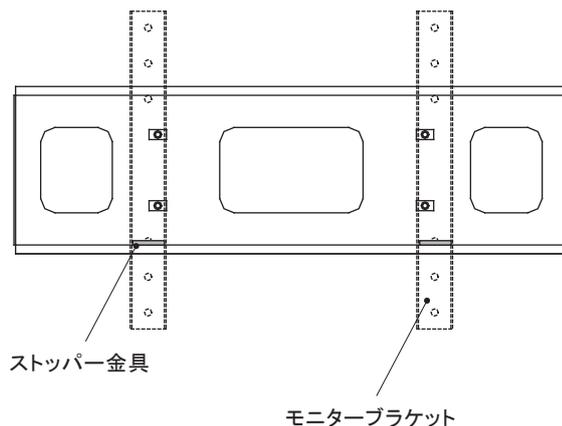
■ブラケットレールにディスプレイを取り付ける

1. モニターブラケット下部の外れ止めネジを緩め、ブラケットレールにディスプレイを取り付けます。
この時、左右のモニターブラケットがブラケットレールに取り付けたストッパー金具に固定されるようしてください。
取付後は必ず外れ止めネジを締めてください。



【モニターブラケット取付位置】

必ず左右のモニターブラケットがストッパー金具に固定される位置に取り付けてください。



外れ止めネジを緩めます。

モニターブラケット上部のつめをブラケットレール引っかけ、モニターブラケット下部をストッパー金具にはめ込みしっかりと固定します。

取り付け後は必ず外れ止めネジを締めます。

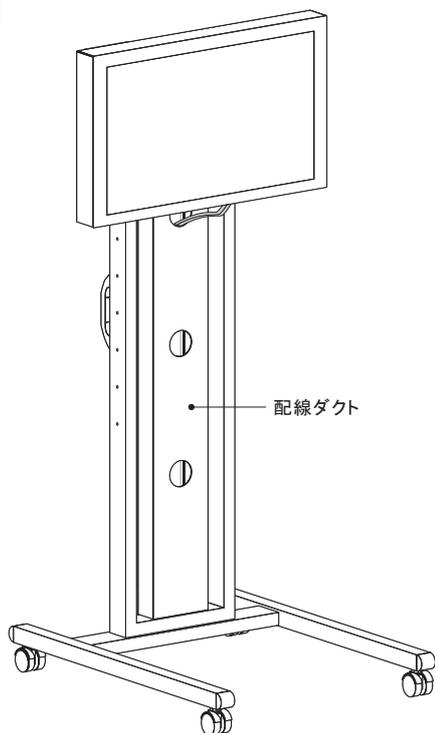


外れ止めネジは確実に締め付けてください。
ディスプレイの落下による破損・けがの原因となります。

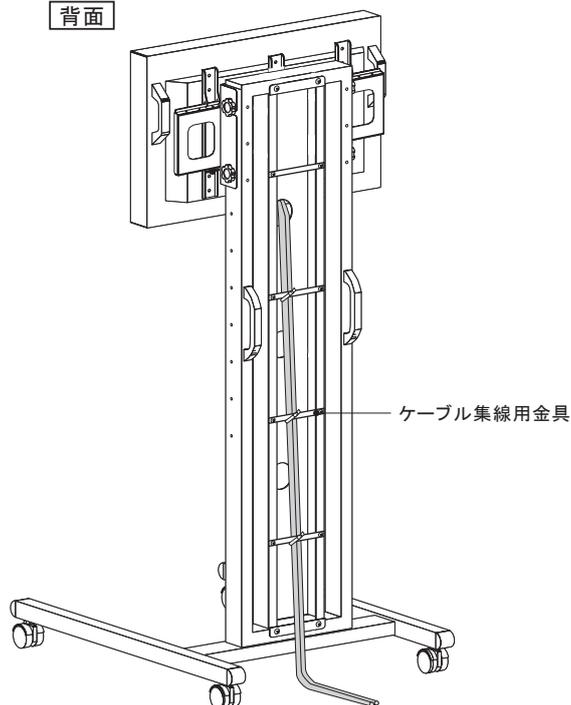
■配線の処理をする

- 本製品は、ディスプレイを取り付け後に本体フレームの配線用ダクトを使用して、ディスプレイから出る配線を綺麗に処理することができます。

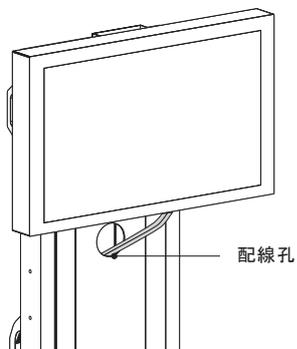
前面



背面



1. ディスプレイを取り付けた後、ケーブルを通しやすい位置の配線孔を使用してダクト内にケーブルを通します。



2. ダクトのケーブル集線用金具に市販のケーブルストラップ等を使用してケーブルを集線してください。

